



2020年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年11月1日

上場会社名 株式会社 アルゴグラフィックス

上場取引所 東

コード番号 7595 URL <http://www.argo-graph.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役会長執行役員 (氏名) 藤澤 義磨

問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員管理本部長 (氏名) 長谷部 邦雄 TEL 03-5641-2018

四半期報告書提出予定日 2019年11月8日 配当支払開始予定日 2019年12月6日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 機関投資家・アナリスト向け

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第2四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	24,151	9.7	3,305	40.3	3,451	37.5	2,231	32.1
2019年3月期第2四半期	22,017	16.0	2,355	30.2	2,511	30.7	1,688	37.3

(注) 包括利益 2020年3月期第2四半期 2,605百万円 (12.8%) 2019年3月期第2四半期 2,309百万円 (40.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	104.49	104.49
2019年3月期第2四半期	79.09	79.08

(注) 当社は、2019年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第2四半期	43,667	31,269	67.4	1,379.10
2019年3月期	44,918	29,331	61.3	1,289.61

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 29,451百万円 2019年3月期 27,538百万円

(注) 当社は、2019年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり純資産を算定しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		40.00		50.00	90.00
2020年3月期		25.00			
2020年3月期(予想)				25.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 当社は、2019年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。2019年3月期の配当金については当該株式分割前の実際の配当金の金額を記載しております。

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	46,400	2.7	5,130	3.6	5,380	2.5	3,550	0.6	166.25

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期2Q	22,354,000 株	2019年3月期	22,354,000 株
期末自己株式数	2020年3月期2Q	998,274 株	2019年3月期	1,000,440 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期2Q	21,354,565 株	2019年3月期2Q	21,353,160 株

(注) 当社は、2019年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、期末発行済株式数、期末自己株式数及び期中平均株式数を算定しております。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
第2四半期連結損益計算書（累計期間）	6
第2四半期連結包括利益計算書（累計期間）	7
第2四半期連結損益計算書（会計期間）	8
第2四半期連結包括利益計算書（会計期間）	9
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	10
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、米中を始めとする貿易摩擦の激化や中東・EU・香港等の政情不安定化による世界経済への影響が懸念される中、国内経済の先行きについても不透明感が増しております。

このような状況下、当社グループでは、各社においてそれぞれの特長を活かした事業戦略を推進しながら、グループ間の連携も促進することで事業基盤の一層の強化とビジネスの拡大に取り組んでまいりました。

その結果として、当第2四半期連結累計期間の経営成績は、製造業における旺盛なIT投資需要を受けアルゴグラフィックス及びグループ各社の業績が堅調に推移したことから、売上高は24,151百万円(前年同期比9.7%増)となりました。営業利益につきましては、増収効果に加えコストコントロールに努めたことから利益率が改善し、3,305百万円(同40.3%増)となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は2,231百万円(同32.1%増)となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

PLM事業につきましては、次世代技術への対応や開発基盤の強化等を目指した自動車業界の積極的なIT投資需要を受け、外部顧客への売上高が23,211百万円(前年同期比10.1%増)、セグメント利益は3,228百万円(同38.7%増)となりました。連結子会社である㈱ジーダットが中心となって行うEDA事業につきましては、主力製品を中心とした拡販活動を進める一方、主要取引先である半導体業界の業績動向を踏まえコスト圧縮にも努めたことから、外部顧客への売上高が939百万円(前年同期比1.1%増)、セグメント利益は76百万円(同183.8%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における資産合計及び負債純資産合計は、以下の要因により、前連結会計年度末に比べ1,251百万円減少し、43,667百万円となりました。

(資産)

流動資産は、現金及び預金が1,066百万円増加、受取手形及び売掛金が2,393百万円減少、電子記録債権が593百万円増加、リース投資資産が46百万円減少、商品が593百万円減少、仕掛品が64百万円減少、その他が378百万円減少したことなどにより、前連結会計年度末比1,816百万円減の30,042百万円となりました。

固定資産は、有形固定資産が3百万円減少、無形固定資産が132百万円減少、投資その他の資産のうち、投資有価証券が703百万円増加ことなどにより、前連結会計年度末比565百万円増の13,624百万円となりました。

(負債)

流動負債は、買掛金が2,859百万円減少、未払法人税等が205百万円減少、役員賞与引当金が65百万円減少、その他が374百万円減少したことなどにより、前連結会計年度末比3,513百万円減の8,951百万円となりました。

固定負債は、退職給付に係る負債が94百万円増加、株式給付引当金が27百万円増加、役員株式給付引当金が11百万円増加、その他が192百万円増加したことなどにより、前連結会計年度末比325百万円増の3,446百万円となりました。

(純資産)

純資産は、利益剰余金が1,687百万円増加、その他有価証券評価差額金が191百万円増加、退職給付に係る調整累計額が17百万円増加、為替換算調整勘定が15百万円増加したことなどにより、前連結会計年度末比1,937百万円増の31,269百万円となりました。

②キャッシュ・フローについて

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、営業活動により得られた資金2,244百万円、投資活動により使用した資金665百万円、財務活動により使用した資金670百万円等を加味した結果、前連結会計年度末に比べ913百万円増加(5.8%増)し、16,589百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は2,244百万円となりました。

収入の主な内訳は、税金等調整前四半期純利益3,451百万円、減価償却費31百万円、のれん償却額140百万円、退職給付に係る負債の増加額119百万円、株式給付引当金の増加額27百万円、役員株式給付引当金の増加額11百万円、売上債権の減少額1,800百万円、リース投資資産の減少額46百万円、たな卸資産の減少額657百万円、前渡金の減少額410百万円、前受金の増加額172百万円であります。

支出の主な内訳は、役員賞与引当金の減少額65百万円、その他の流動資産の増加額32百万円、仕入債務の減少額2,859百万円、未払消費税等の減少額73百万円、その他の流動負債の減少額544百万円、法人税等の支払額1,109百万円であります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は665百万円となりました。

収入の主な内訳は、定期預金の払戻による収入1,007百万円、支出の主な内訳は、定期預金の預入による支出1,146百万円、有形固定資産の取得による支出20百万円、投資有価証券の取得による支出500百万円であります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は670百万円となりました。

支出の主な内訳は、配当金の支払額544百万円、非支配株主への配当金の支払額125百万円であります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

貿易摩擦や地政学的リスクの高まりに伴い世界経済の先行きに対する不透明感は増しており、当社グループの主要顧客である製造業への影響も懸念されます。しかし、そのような中でも次世代技術の研究開発や生産能力の拡大を目的とした投資は引き続き積極的に行われており、現時点では当社グループの事業に大きな変化はございません。そのため、2020年3月期の連結業績予想につきましては、2019年5月14日に公表いたしました予想数値から変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	16,944,905	18,010,910
受取手形及び売掛金	11,136,789	8,743,065
電子記録債権	415,167	1,008,588
リース投資資産	765,829	719,624
有価証券	17,499	18,073
商品	1,290,049	697,123
仕掛品	180,281	116,769
原材料及び貯蔵品	4,210	2,842
その他	1,104,279	725,971
流動資産合計	31,859,011	30,042,967
固定資産		
有形固定資産	232,612	229,030
無形固定資産		
のれん	1,156,480	1,033,038
その他	59,330	50,392
無形固定資産合計	1,215,811	1,083,431
投資その他の資産		
投資有価証券	10,833,276	11,537,062
その他	778,167	775,349
投資その他の資産合計	11,611,443	12,312,412
固定資産合計	13,059,868	13,624,873
資産合計	44,918,879	43,667,841
負債の部		
流動負債		
買掛金	7,497,955	4,638,394
未払法人税等	1,072,115	866,855
賞与引当金	582,599	573,511
役員賞与引当金	110,000	45,000
その他	3,202,769	2,827,936
流動負債合計	12,465,440	8,951,698
固定負債		
退職給付に係る負債	2,648,012	2,742,162
株式給付引当金	151,871	179,257
役員株式給付引当金	67,631	78,842
その他	254,342	446,705
固定負債合計	3,121,857	3,446,967
負債合計	15,587,298	12,398,665

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,873,136	1,873,136
資本剰余金	2,073,167	2,073,167
利益剰余金	21,417,044	23,104,465
自己株式	△690,902	△689,163
株主資本合計	24,672,445	26,361,605
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,078,205	3,269,816
退職給付に係る調整累計額	△104,167	△86,375
為替換算調整勘定	△108,676	△93,260
その他の包括利益累計額合計	2,865,361	3,090,180
新株予約権	208	208
非支配株主持分	1,793,565	1,817,181
純資産合計	29,331,581	31,269,175
負債純資産合計	44,918,879	43,667,841

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(第2四半期連結損益計算書(累計期間))

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
売上高	22,017,675	24,151,460
売上原価	16,519,437	17,805,421
売上総利益	5,498,238	6,346,038
販売費及び一般管理費	3,142,863	3,040,713
営業利益	2,355,374	3,305,325
営業外収益		
受取利息	19,322	19,541
受取配当金	67,911	70,185
持分法による投資利益	46,418	52,713
その他	24,061	6,813
営業外収益合計	157,714	149,254
営業外費用		
支払利息	576	—
投資事業組合運用損	1,200	775
その他	134	1,938
営業外費用合計	1,911	2,714
経常利益	2,511,177	3,451,865
税金等調整前四半期純利益	2,511,177	3,451,865
法人税、住民税及び事業税	754,319	969,589
法人税等調整額	△13,964	107,785
法人税等合計	740,354	1,077,374
四半期純利益	1,770,822	2,374,491
非支配株主に帰属する四半期純利益	82,092	143,191
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,688,730	2,231,299

（第2四半期連結包括利益計算書（累計期間））

（単位：千円）

	前第2四半期連結累計期間 （自 2018年4月1日 至 2018年9月30日）	当第2四半期連結累計期間 （自 2019年4月1日 至 2019年9月30日）
四半期純利益	1,770,822	2,374,491
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	614,737	191,611
為替換算調整勘定	△59,294	28,535
退職給付に係る調整額	17,576	17,792
持分法適用会社に対する持分相当額	△34,352	△6,834
その他の包括利益合計	538,666	231,105
四半期包括利益	2,309,489	2,605,596
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,242,078	2,456,119
非支配株主に係る四半期包括利益	67,410	149,477

(第2四半期連結損益計算書(会計期間))

(単位:千円)

	前第2四半期連結会計期間 (自 2018年7月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自 2019年7月1日 至 2019年9月30日)
売上高	10,628,066	11,248,136
売上原価	7,927,491	8,126,447
売上総利益	2,700,574	3,121,688
販売費及び一般管理費	1,585,311	1,506,425
営業利益	1,115,263	1,615,263
営業外収益		
受取利息	10,298	12,313
受取配当金	7,329	6,682
持分法による投資利益	53,640	38,121
デリバティブ評価益	—	11,919
その他	10,054	2,547
営業外収益合計	81,322	71,584
営業外費用		
支払利息	227	—
投資事業組合運用損	1,914	377
その他	—	52
営業外費用合計	2,141	430
経常利益	1,194,444	1,686,416
税金等調整前四半期純利益	1,194,444	1,686,416
法人税、住民税及び事業税	403,801	483,229
法人税等調整額	△31,223	20,218
法人税等合計	372,577	503,447
四半期純利益	821,866	1,182,969
非支配株主に帰属する四半期純利益	64,261	93,677
親会社株主に帰属する四半期純利益	757,604	1,089,292

(第2四半期連結包括利益計算書（会計期間）)

(単位：千円)

	前第2四半期連結会計期間 (自 2018年7月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自 2019年7月1日 至 2019年9月30日)
四半期純利益	821,866	1,182,969
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	307,262	△69,778
為替換算調整勘定	△21,350	△7,397
退職給付に係る調整額	8,787	8,895
持分法適用会社に対する持分相当額	△29,833	△11,021
その他の包括利益合計	264,866	△79,300
四半期包括利益	1,086,733	1,103,668
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,026,335	1,013,030
非支配株主に係る四半期包括利益	60,397	90,638

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,511,177	3,451,865
減価償却費	43,984	31,433
のれん償却額	139,237	140,343
賞与引当金の増減額(△は減少)	1,819	△9,088
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△45,000	△65,000
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	115,713	119,795
株式給付引当金の増減額(△は減少)	31,306	27,385
役員株式給付引当金の増減額(△は減少)	12,408	11,211
受取利息及び受取配当金	△87,234	△89,726
持分法による投資損益(△は益)	△46,418	△52,713
売上債権の増減額(△は増加)	157,923	1,800,302
リース投資資産の増減額(△は増加)	△731,167	46,205
たな卸資産の増減額(△は増加)	△34,242	657,806
前渡金の増減額(△は増加)	140,679	410,618
その他の流動資産の増減額(△は増加)	36,187	△32,219
仕入債務の増減額(△は減少)	267,972	△2,859,560
前受金の増減額(△は減少)	376,750	172,026
未払消費税等の増減額(△は減少)	30,222	△73,138
その他の流動負債の増減額(△は減少)	△323,082	△544,339
受注損失引当金の増減額(△は減少)	95,268	—
その他	△5,815	15,208
小計	2,687,693	3,158,413
利息及び配当金の受取額	109,685	194,991
利息の支払額	△576	—
法人税等の支払額	△899,011	△1,109,191
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,897,790	2,244,213
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△1,557,795	△1,146,937
定期預金の払戻による収入	980,000	1,007,752
有形固定資産の取得による支出	△30,919	△20,390
投資有価証券の取得による支出	△1,204,636	△500,543
投資有価証券の償還による収入	1,200,000	—
その他	1,704	△5,034
投資活動によるキャッシュ・フロー	△611,647	△665,154
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の返済による支出	△75,000	—
配当金の支払額	△435,697	△544,335
非支配株主への配当金の支払額	△64,516	△125,862
その他	—	△82
財務活動によるキャッシュ・フロー	△575,213	△670,279
現金及び現金同等物に係る換算差額	△23,630	4,692
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	687,298	913,471
現金及び現金同等物の期首残高	12,723,527	15,676,249
現金及び現金同等物の四半期末残高	13,410,826	16,589,720

（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。